

令和3年度「青森市八甲田憩いの牧場」に係る事業報告書等評価結果

青森市八甲田憩いの牧場については、一般財団法人青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和3年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年7月8日

施設名	青森市八甲田憩いの牧場
設置目的	観光農業の推進を図るとともに、都市生活者等に自然環境や農業に親しみ、理解を深める機会を提供する。
所在地	青森市大字合子沢字松森395-1
指定管理者	【名称】一般財団法人青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 能代谷 潤治 【住所】青森市大字雲谷字梨野木63
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	業務員の配置及び研修の実施、施設の保守点検業務、緊急時の対応など適正な管理がなされていた。研修については、新型コロナウイルス感染症対策（以下「感染症対策」という）のため、例年行っている救命研修や接客講習会は中止となったが、当該研修等に関する資料を業務員へ配布する等、情報共有が図られていた。	○	
運営について	市の感染症対策として、一定期間、施設を利用中止したが、運営については仕様書のとおり適正に行われていた。また、館内にアンケート回収箱を設置する等、利用者の要望、意見の把握に努め、その結果を運営へ反映した。このほか、モヤヒルズ、合子沢記念公園と連携し、相互の情報を掲載したリーフレットの作成や情報発信等を行っていた。	○	
事業実施結果について	感染症対策のため、例年7月に行っているカシスの収穫体験を中止したが、その他については効率的・効果的な事業を展開し、施設の利用促進が図られていた。	○	
収支決算書について	会計処理は適切に行われていた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入減が見られる。	○	

【総合評価】

感染症対策により、一定期間、施設を利用中止する等の変更点はあったものの、管理、運営、事業は適切に行われていた。しかしながら、利用者が減少し、収入減が見られたことから、減少した利用者の回復のため、他施設との連携や更なる自主事業の実施、サービスの向上に努めていただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市農林水産部農業振興センター  
【電話】 017-754-3596  
【メール】 nogyo-center@city.aomori.aomori.jp